

## EG WAY OUT



●問い合わせ先  
株式会社セーフティライフ  
住所:愛知県名古屋市中区丸の内一丁目2番11号  
LOMASビル  
TEL:052-221-8684  
URL:<http://www.safety-l.com/egwayout/>

### クルマの排気ガス、どうしたらいいですか？

text&photo: Garage Life (ガレージライフ編集部)

大好きなクルマのマフラーから出る排気ガス。ガレージに溜まって充満すると危険がいっぱい。そこで、雪国などで開発されたのが強制的に排気ガスを出すために生まれたのが排出システム。ガレージを所有しているオーナーには、今まで輸入品の高価なものが主流だったため、憧れのアイテムのひとつとして羨望的だった。しかし、今回紹介するアイテム『EG WAY OUT』は、開発したセーフティライフの代表が根っからのクルマ好きとあって、耐久性の高い部材で製造し、商品化したことで価格を下げて3年前に発売。すると全国のスー

パーカーオーナーから、クラシックカーオーナーまで問い合わせが相次ぎ、現在ではオーダーをしてから2ヶ月待ちという。

排気ガス排出システム「EG WAY OUT」は、壁面に設置するモーターと、排気ガスを逃がす耐熱ホース、そしてマフラーから出る排気ガスを受ける専用アタッチメントの構成される。家庭用の100Vの電源によりモーターを稼働させて、強制的に屋外に排気ガスを出すシステム。モーターは場所をとらない壁面取り付け時に最も排気効率がいいように設計されているので、排出口のある壁面に設置することを推奨

している。またマフラーの形状に合わせて、アタッチメントをシングルやダブルにするなど細かなオーダーができるのも「EG WAY OUT」の魅力だ。

今までガレージに取り付けたオーナーはランボルギーニ・カウンタックやポルシェ、フェラーリやクラシックカーまでさまざま。幅広いクルマに対応し、高さや幅も容易に調整できる。マフラーから出てくる排気ガスを確実に受け止め、モーターで吸い上げて屋外へと排出することでガレージ内を安全な環境に保つのだ。

「排気ガスが漏れてガレージ内にもこもることもないので暖気運転ができるようになった」、  
「シャッターを閉めていてもメンテナンスができるようになった」などプロからの評価も高い。クリーンなガレージを目指し、導入を考えてみるのも悪くないだろう。価格は5万7千500円～。



ガレージが寝室とドア1枚で隣接するため、寝室に排気ガスが侵入しないように選んだのは「セーフティライフ」が発売するEG WAY OUT。強制的にモーターで排気ガスを強制排出する装置。モーターは標準色はマッドブラックだが、ボディ同色でペイントやロゴも入れられるなどオプションサービスもあり。排気方向をカスタマイズすることもオーダーすることができる。写真は1989年ランボルギーニ・カウンタック・アニバーサリーに導入したEG WAY OUT。大排気量エンジンから排出される排気ガスも強制的に出すシステムを取り入れた。  
※全国販売代理店募集中。詳しくは問い合わせを。

